

エンパワーメント（1）

今年度、8月初旬に尼崎市教育委員会が初めて実施した事業「エンパワーメントプログラム」に本校の生徒37名（1年生5名、2年生16名、3年生16名）が参加しました。

「エンパワーメントプログラム」とは生徒6～7名の小グループに外国人留学生（日本の大学や大学院で学ぶ、20代～30代の外国の学生）が1名つき、英語で意見を交わしたりプロジェクトに取り組む5日間のプログラムです。優秀な外国人留学生の夢や価値観に刺激を受けながら、様々な国の人々と協働する力、課題を見つける力、リーダーシップについて学ぶなどグローバル社会を生きるための力を身につけるものです。

このプログラムのキャッチフレーズとして次の4つがうたわれています。

- ・毎日、All Englishで英語力UP！
- ・将来の夢や身近な目標がきっと見つかる！
- ・自分を見つめなおし、自分の可能性を最大限に引き出す
- ・小グループ単位で、世界の様々な問題について意見交換

また、このプログラムに参加するメリットとしては次の5つがあげられています。

- ・英語だけの環境で過ごすことで、海外研修に引けをとらない効果が期待できます。
- ・将来に役立つ自己分析を行い、自分の強みを改めて認識します。
- ・人前での発表や自己主張が苦手な人も「伝える力」が身につきます。
- ・グループワークをメインに行うことで、他人と協働する力が身につきます。
- ・答えのない問題を繰り返し考えることで、クリエイティブに考える力が身につきます。

「エンパワーメント」という言葉の意味の一つに「個人や集団が本来持つる潜在能力を引き出し湧き出させるもの＝能力開花」というのがあります。参加した本校の生徒もこのプログラムの中で自分でも気づかなかった潜在能力が引き出され開花した生徒も多かったようです。



